

山形大学における 重粒子線治療プロジェクト

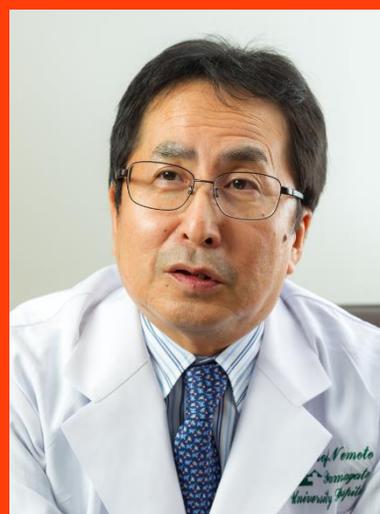
重粒子線治療では主に炭素の原子核を加速してがん照射する。線量集中性に優れる、抵抗性のがんにも有効、短期治療に向いている等、メリットが多い治療である。山形大学医学部東日本重粒子センターは北日本初の重粒子線治療施設として2020年8月より前立腺がんを、2021年2月より種々のがんを対象に治療が開始される。本講演では重粒子線治療のアドバンテージと、センターに導入される次世代型の機器、センターの機能について紹介する。

山形大学医学部附属病院 病院長

講師 **根本 建二 先生**
(ねもと けんじ)

S57.3 東北大学医学部卒業
S57.6 宮城県立成人病センター放射線科
S63.4 東北大学医学部附属病院 助手,講師,助教授
H18.4- 山形大学 放射線腫瘍学分野 教授
H21.4 山形大学医学部附属病院 副病院長
H26.4 山形大学 副医学部長
H28.4 山形大学医学部附属病院 病院長
H7.3-H8.2

Department of Developmental Radiotherapy,
British Columbia Cancer Agency, Vancouver,
BC Canada, パイ中間子線の臨床応用 (脳,前立腺)



日時：2020年1月23日(木)18時～19時

場所：福島県立医科大学11号館 第1臨床講義室

司会：鈴木義行 先生 (放射線腫瘍学講座)

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
- ◆ 本セミナーは上述事業の教育プログラム『先端放射線治療医 インテンシブコース(インテンシブ)』の講義に該当します。
- ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。

【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp

【次回予定】 2020年3月24日(火) 18時～19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

〈講師〉東北大学 乳腺・内分泌外科学分野 教授 石田 孝宜(いしだ たかのり)先生